

# ROYAL-TIMES



外出レク よみうりランド (2026年4月8日) =ロイヤルホーム

## 5月の空気

岡 聖史  
2026年 5月 13日

5月といえば、1年の半分に近い月で、「もう5月なの？」と驚く今日この頃です。毎年、夏を先取りしたような暑さが連休にあり、やがて雨が多くなる印象です。一方で、雨の降り方も年々変わり、「しとしと」ではなく「ザーっ」と降るようになってきました。連休を挟むことで、季節の変わり目を感じる事ができます。

昔は、「春」と「夏」の間に、もう少し穏やかな時間があつたように感じます。しかし最近、気候まで忙しくなつたようで、春の心地よさを感じる間もなく、一気に夏の暑さへ向かっていきます。便利さと引き換えに、私たちを取り巻く自然も少しずつ変化しているのかもしれない。

今号は、外出レクと天ぷらランチの様子を取り上げました。ご一読いただければ幸いです。

## HANA・BIYORI (はなびより)

高橋 望  
2026年 5月 11日

4月8日の水曜日、雲ひとつない快晴に恵まれたこの日、私たちは「新感覚フラワーパーク HANA・BIYORI」へと足を運びました。今回は入居者様だけでなく、ご家族も一緒の特別な外出レクです。

残念ながら見どころの一つである桜の満開は、時期を少し逸してしまったために見られませんでした。それ以外の見どころが盛りだくさんでした。

まず一歩足を踏み入れると、そこは溢れんばかりの花々に包まれた別世界。息子様と参加された入居者様は、色とりどりの花を愛でながら、隣接する遊園地の乗り物に乗る人々へ「おーい！」と楽しそうに手を振られていました。そんな開放的な光景に、心

も弾んでいるご様子が印象的でした。

また、お孫様と参加された方は、終始会話に花を咲かせ、園内のスターバックスで一息。「このコーヒーは格別に美味しいわね」と、おしゃれな空間でのひとときを存分に堪能されていました。

景色を共有し、共に笑い、同じものを味わう。ご家族と過ごす「当たり前で特別な時間」は、入居者様にとって何よりの活力となったようです。そしてスタッフにとっては入居者様とご家族の笑顔が、何よりの活力源となるのです。

こうした五感を刺激する体験が、皆さまの豊かな暮らしに繋がるよう、これからもロイヤルホームでは季節を感じる企画を大切にしていまいります。

## 今月のトピック

■ HANA・BIYORI (はなびより)

■ てんぷらランチ

■ 今季のレクリエーション

■ 委員会報告(危機管理委員会)

## てんぷらランチ

岡 聖史  
2026年 5月 13日

ロイヤルホームでは、ファミリーランチとしてさまざまな企画を行っています。今回は「てんぷらランチ」と題し、ご入居者様ならびにご家族様との交流の機会を設けました。ファミリーランチは食事イベントとして、昨年より重点的に取り組みを開始しています。その趣旨は、ご入居者様だけでなく、ご家族様と職員との交流の機会を増やすことにもあります。回を重ねるごとにご家族様の参加も増え、徐々ににぎやかなイベントとなってまいりました。

ご入居者様は、ご家族様と時間を共有するだけでなく、同じ食事を囲むことで自然と笑顔が増えているように感じます。お食事の量が少なくなってきたご入居者様についても、「今日はよく食べていますね」「思ったより進んでいます」と、ご家族様の表情にも安心した笑顔が見られるようになりました。さらに、ご家族様同士の交流も増え、コロナ禍の頃に感じられた寂しさは、もはやほとんど見られませんが、食事を見て、味わい、会話し、交流することが、生活の質の向上につながっているのだと実感しております。また、職員にとってもご家族様と直接お話しできる貴重な機会となっており、日頃の様子を共有していきたいと考えています。



ファミリーランチ(2026年4月22日)=ロイヤルホーム



### 今季のレクリエーション

2026年4月および5月は、花見散歩、お寿司デー(はま寿司の出前)、フラワー教室、お出かけレク(HANA・BIYORI)、デザートクッキング(ぱりぱりクレープ)、アフタヌーンティ、買い物レク(ロピア)、ゲーム大会、ファミリーランチ等を開催いたしました。少しでも多くのご入居者様に参加いただけるように、今後もイベントの企画を行ってまいります。

ファミリーランチ(2026年4月22日)=ロイヤルホーム

## 活動報告 (危機管理委員会)

宮井 俊  
2026年 5月 1日

危機管理委員会では、施設内での①事故とヒヤリハット報告、②感染症発生報告③身体拘束実施状況の報告と廃止に向けての検証、の三点を中心に月一回、役職者が集まる運営ミーティングにて報告しております。具体的に①については、月内に発生した「事故・ヒヤリハット報告」の内容(再発防止策含む)の報告を行っています。②については、月内に発生した感染症の内容の報告と対策が必要な場合の内容の確認を行っています。季節性の感染症が流行する

前には施設内の職員サポート部と連携して研修を企画・実施しております。③については止むを得ない場合に行っている身体拘束について、入居者様の現状を踏まえて、代替えの方法を含め中止できないか検討しています。上記内容にて委員会を開催し入居者様が安心してホームでお過ごしいただけるように、各スタッフと情報共有を行っています。

移動スーパー”とくし丸”(2026年5月13日)=ロイヤル

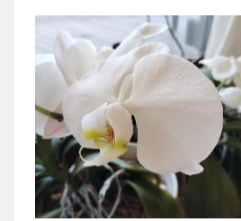
## VOICE

2026年 5月 1日

・皆様こんにちは。ロイヤルホームに入職してから、あっという間に時間が経ちました。毎日学ぶことばかりですが、先輩方に支えていただきながら業務に取り組んでおります。ご入居者様から温かいお言葉をいただくたびに、大きな励みになっています。少しでも安心して過ごしていただけるよう、一生懸命頑張っております。今後ともよろしくお願いいたします。



・皆様こんにちは。ロイヤルホームでの勤務も長くなりました。日々ご入居者様やご家族様から学ばせていただくことが多く、仕事に向き合う大切さを感じております。これからも安心して過ごしていただける環境づくりを心掛け、スタッフ一同協力しながら取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 振り返り

岡 聖史  
2026年 5月 7日

夏の暑さは年々厳しさを増し、「酷暑日」という言葉も今年正式に導入されました。私たちの生活を便利にしてきた車や機械、電気などの技術は、本来、人々の暮らしを豊かにするために努力し発展させてきました。しかし、その積み重ねが地球の温暖化という課題にもつながっています。夏の暑さを感じるたびに、便利さとその裏返しにある諸問題について考えさせられます。介護の発展とその裏返しの諸問題も同様かもしれません。

